

＜対策のポイント＞

みどりの食料システム戦略において温室効果ガスの排出削減、化学肥料の低減、有機農業の拡大の推進が掲げられている中、持続的な畜産物生産に向けた取組の推進を図るため、家畜排せつ物処理に伴い発生する温室効果ガスの排出削減等に資する好気性強制発酵、化学肥料の低減に資する堆肥の高品質化やペレット化による広域流通のための畜産経営の理解醸成及び高品質堆肥の生産技術の普及等を促進し、畜産経営における環境負荷軽減の取組を後押しします。

＜事業目標＞

- 好気性強制発酵に取り組む酪農・肉用牛経営の割合の増加（13.7% [平成30年度] → 20% [令和10年度]）
- 好気性強制発酵に取り組む養豚経営の割合の増加（23.2% [平成30年度] → 40% [令和10年度]）

＜事業の内容＞

温室効果ガスの排出削減など環境負荷軽減に資する高品質堆肥の生産・流通に関して、以下の取組等を支援します。

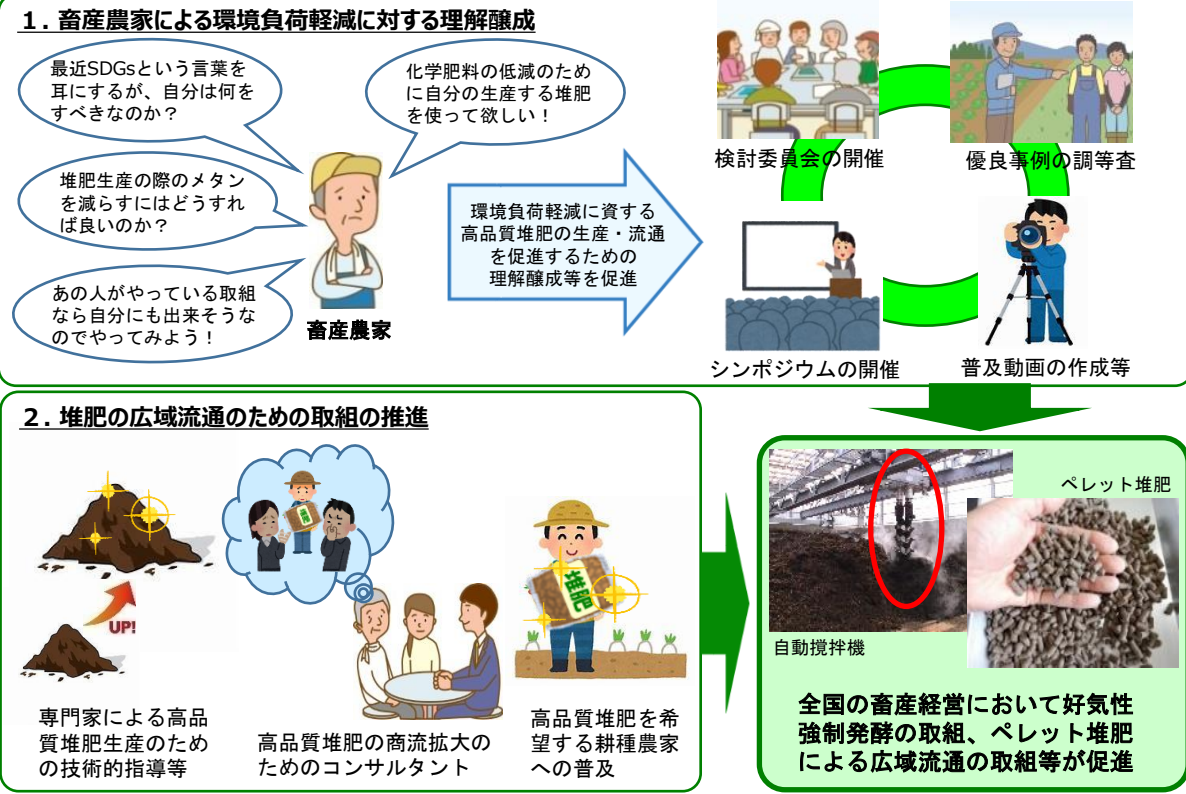
1. 畜産農家による環境負荷軽減の取組に対する理解醸成

- ① 環境負荷軽減の取組に対する畜産経営の理解醸成等の促進のための手法について検討するための有識者等による検討委員会の開催
- ② 環境負荷軽減に取り組んでいる畜産経営を対象とした優良事例の収集・調査
- ③ 畜産経営の理解醸成等を図るための動画やパンフレットなどによる情報発信
- ④ 全国の畜産関係者の理解醸成等を図るためのシンポジウムの開催

2. 堆肥の広域流通のための取組の推進

- ① 畜産経営が高品質堆肥の生産等に取り組む際の技術的課題を払拭するための堆肥の成分分析等、専門家による現地指導・助言
- ② 畜産経営等が高品質堆肥の流通等に取り組むにあたっての現状や課題を分析・把握するためのコンサルタントによる改善指導等

＜事業イメージ＞



＜事業の流れ＞

